

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	保育所等訪問支援ANEMOS		
○保護者評価実施期間	令和8年3月2日		～ 令和3年3月13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	令和8年3月11日		～ 令和8年3月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童の状態や特性を踏まえた専門的支援が提供されている点	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問時の観察・評価を重視した支援 ・児童の特性に応じた具体的な支援（視覚支援・環境調整等）の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTや記録データを活用した分析精度の向上 ・支援方法の標準化と専門性の深化
2	保護者および訪問先施設との連携体制が適切に構築されている点	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問記録や報告書による情報共有 ・学校・担任等との連携を踏まえた支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との連携の質の向上 ・支援内容の共有方法の工夫（分かりやすさの向上）
3	個別支援計画に基づいた一貫性のある支援が実施されている点	<ul style="list-style-type: none"> ・多面的なアセスメント（保護者・施設・観察） ・計画に基づく支援と振り返り 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画と実践の連動性のさらなる強化 ・支援内容の具体性・再現性の向上

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族支援（保護者交流・プログラム提供）が十分でない点	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問支援の特性上、保護者同士の交流機会の設定が困難 ・支援が個別対応中心となる構造 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供や助言等による間接的な家族支援の強化 ・家庭で活用できる支援方法の提示
2	環境整備（面談スペース・教材等）に関する評価にばらつきがある点	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問支援という事業特性上、環境整備に制約がある ・施設依存の環境となるため統一が困難 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じた教材・教具の充実 ・プライバシー配慮の方法の工夫
3	非常時対応や安全確保に関する周知が十分でない点	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問先施設との連携に依存する部分が多い ・保護者への説明機会が限定的 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問先施設との連携体制の明確化 ・安全対策や対応方法の保護者への周知強化

保護者等向け 評価表

公表日： 2026年03月31日

事業所名： 保育所等訪問支援 放課後等デイサービスNiDO

対象人数（保護者）13人 回答者数 6人 回収 46.2%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	訪問支援に使用する教具 教材が整えられていますか。	4			2		
	②	プライバシーに配慮され た面接室等が整えられて いますか。	3			3		
	③	事業の目的が適切に説明 されていると思いますか。	6					
	④	保育所等訪問支援の頻度 や時間について、相談の 上決定されていますか。	6					
	⑤	こどもの状態に応じた支 援が提供できる職員（職 種や人数）体制だと思 いますか。	5			1		
適切 な支 援の 提供	⑥	こどものことを十分に理 解し、こどもの特性等に 応じた専門性のある支 援が受けられていると思 いますか。	4	1		1		
	⑦	こどものことを十分理解 し、こどもと保護者のニ ーズや課題が客観的に分 析された上で、保育所等 訪問支援計画（個別支援 計画）（※1）が作成され ていると思いますか。	5	1				
	⑧	保育所等訪問支援計画 （個別支援計画）には、 訪問先施設や担任等の意 向が盛り込まれていると 思いますか。	5			1		
	⑨	保育所等訪問支援計画に は、保育所等訪問支援ガ イドラインの「保育所等 訪問支援の提供すべき具 体的内容」も踏まえなが ら、具体的な支援内容が 設定されていると思 いますか。	5	1				
	⑩	保育所等訪問支援計画に 沿った支援が行われて いると思いますか。	6					
	⑪	保育所等訪問支援を実施 する際、訪問先施設に配 慮した支援が行われて いると思いますか。	5			1		
保 護 者 へ の 説 明 等	⑫	事業所を利用する際に、 運営規程、利用者負担等 について丁寧な説明があ りましたか。	6					
	⑬	「保育所等訪問支援計 画」を示しながら、支援 内容の説明がなされた か。	6					
	⑭	事業所では、家族に対し て家族支援プログラム(ペ アレント・トレーニング （※2）等)や家族等も参 加できる研修会や情報提 供の機会等が行われて いますか。	1	1	2	2		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	⑮ 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	5		1			
	⑯ 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5		1			
	⑰ 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5	1				
	⑱ こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6					
	⑲ こどもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	5	1				
	⑳ 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	5	1				
	㉑ 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	5	1				
	㉒ 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	6					
	㉓ 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	4			2		
	㉔ 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5			1		
非常時等の対応	㉕ 事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	4			2		
	㉖ 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3	1		2		
満足度	㉗ こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	4	1		1		
	㉘ 事業所の支援に満足していますか。	4	2				

※1「保育所等訪問支援計画（個別支援計画）」は、保育所等訪問支援を利用する個々のこどもについて、将来に対する見通しを持った上で、その有する能力、訪問先の日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、「利用児と家族の生活に対する意向」、「総合的な支援の方針」、「長期目標」、「短期目標」、「支援目標及び具体的な支援内容等」（「支援目標」、「支援内容」、「達成時期」、「担当者・提供機関」、「留意事項」）を記載する計画のことで、これは、保育所等訪問支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※2「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。

保育所等訪問支援における自己評価結果(公表)

公表:令和8年3月31日

事業所名 保育所等訪問支援ANEMOS

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	職員の配置数や専門性は適切であるか。	1	0		児童の特性分析に基づいた支援を行うため、訪問時の観察・評価を重視し、必要に応じて支援方法の提案を行っている。今後は分析の質向上のため、ICTや記録データの活用を進め、より専門性の高い支援を実施する。
	2	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画が作成されているか。	1	0		学校での様子の観察や保護者・担任からの聞き取りを通して、児童の課題やニーズを多面的に把握し、支援計画に反映している。今後も現場の実態に即した計画作成を継続する。
適切な支援の提供	3	支援計画に沿った訪問支援が行われているか。	1	0		訪問時の観察結果を踏まえ、個別の課題に応じた具体的支援(視覚支援・環境調整・個別介入等)を実施している。今後も計画と実践の一貫性を高める。
	4	支援内容、利用者負担等について、丁寧な説明がなされたか。	1	0		支援内容については訪問記録や報告書を通じて保護者・学校へ丁寧に説明し、理解を得ながら支援を進めている。今後も分かりやすい情報提供を継続する。
関係機関や保護者との連携	5	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか。	1	0		訪問支援記録を通じて児童の様子や課題を共有し、家庭と連携した支援を行っている。今後も保護者との情報共有を密にし、共通理解を深める。
	6	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	1	0		保護者からの相談に応じ、児童の特性や対応方法について助言を行っている。今後も家庭での対応力向上につながる支援を継続する。
	7	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	0	1		訪問支援の特性上、保護者同士の交流機会の提供は実施できていない。今後は必要に応じて情報提供等の形で間接的な支援の在り方を検討する。
	8	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	1	0		保護者や学校からの相談には迅速に対応し、訪問時の観察結果を踏まえて具体的な支援提案を行っている。今後も柔軟な対応体制を維持する。
	9	子どもや保護者との意思の疎通や伝達のための配慮がなされているか。	1	0		児童の特性に応じて、視覚的支援や個別の声かけ等を活用し、理解しやすい形で関わりを行っている。今後も個別最適なコミュニケーションを重視する。
	10	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	1	0		訪問記録や報告書を通じて支援内容や児童の様子を継続的に発信している。今後も情報共有の充実を図る。
	11	個人情報の取り扱いに十分注意しているか。	1	0		訪問記録の管理や情報共有においては、個人情報の取り扱いに十分配慮している。今後も適切な管理を徹底する。
	12	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	1	0		訪問記録を通じて日々の様子や課題を共有し、家庭と連携した支援を行っている。今後も継続的な情報共有を行う。
非常時等の対応	13	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	1	0		緊急時対応マニュアル等に基づき対応体制を整備している。訪問先施設とも連携し、安全確保を最優先に支援を実施する。